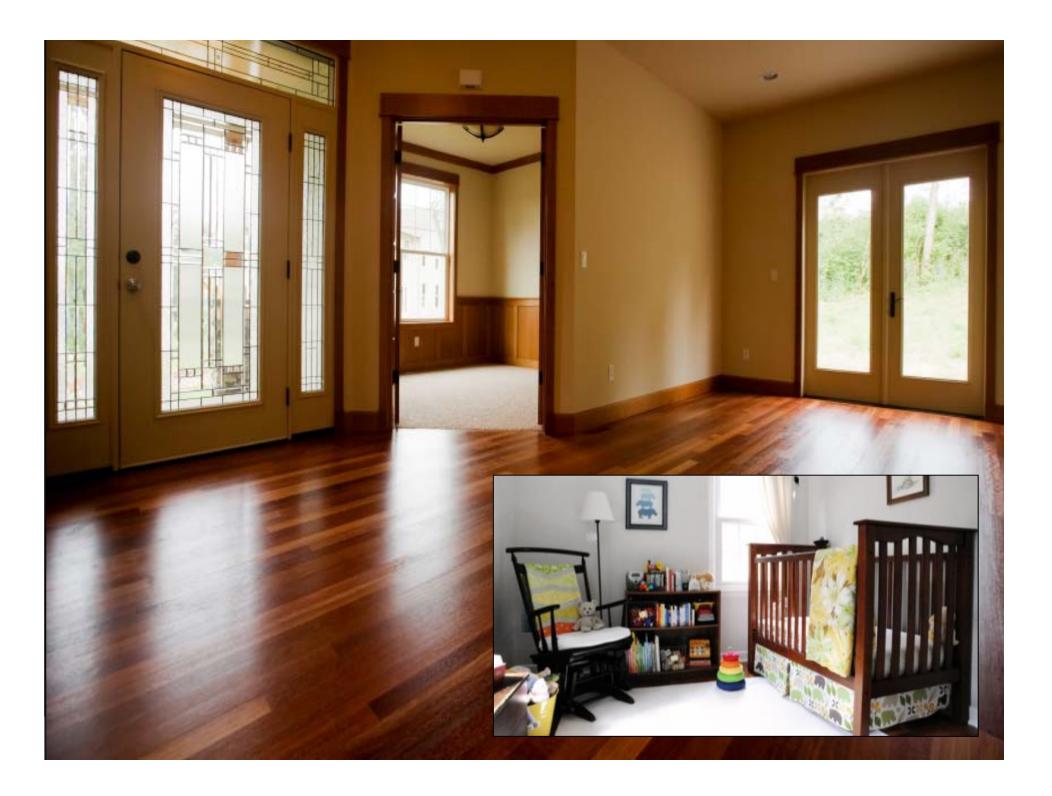
#### 違法伐採の削減と木材合法性確保要求への対 処に向けた熱帯木材生産国の取組み

インドネシアの経験 開発、更新、機会・課題

アビ・バレンチヌス インドネシア国家FLEGT専門家

木材貿易の合法性確保に関する国際シンポジウム 2015年6月12日、東京





減少する 供給 人間と野 多数の工場 生動物の 生息地 の閉鎖 非持続可 摩擦 の減少 安い 能な経済 価格 不公正 な貿易 違法伐採 関連する貿易 市場の 何が起きているのか 減少 森林減少 災害 原因 洪水 汚職 責任を果た かん魃 さない市場 情報の隠匿 土砂崩れ 統制の取れて (不透明性) いない市場 国際 ぜい弱な執 調達 国内調達 行・モニタリン

#### 汚職! 欧州 → 無責任・不公正な商取引 9% → 信頼できない証明システム 中国 他のアジ 27% ア諸国 日本 26% 22% 北米 11% **ROGUE TRADERS:** The Murky Business of Merbau Timber Smuggling in Indonesia その他の地域 5% 出展:Telapak/EIA



# なぜ TLAS (SVLK)

- □<mark>政治上:</mark> 違法な伐採と関連貿易への対処→合法的 な木材貿易の推進
- ■経済上: 大きな貿易額(そして市場アクセス)
- □生態・環境上:他にはないインドネシアの巨大な生物多様性、気候変動の防止
- □社会・開発上: 森林は数百万人のインドネシアの人々に収入をもたらす → 貧困の撲滅

生産者・消費者の共同の責任・取組み!

### 合法木材とは (SVLKの定義)







√ 輸送の
合法性



√製品加工の
合法性



√取引・販売活動
の合法性

合法性の定義

木材は、その出所と生産プロセス、さらには高次加工、輸送及び商取引がインドネシアの関連法法規に合致していると検証された場合に合法であるとみなされる。

基準•指標

各対象ごとに異なる 基準・指標(大規模、小 規模、現地、現地以外)

組織体制

第三者検証機関とCSOモニタリング による 独立した認証

#### **SVLK/FLEGTの実施**

#### (GFGの視点)

- a. 参加型の国の意思決定:利害関係者の声の代弁と参加のための メカニズムの確立
- b. 幅広い法制と政策の見直し: 汚職の防止や軽減と幅広い土地所有・利用の見直しへの取組み(その他のガバナンス上の課題)
- c. 合法性の基盤となる要素(説明責任と信頼性):追跡調査と取締り、 輸入手続き、合法性の検証、輸出許可手続き、苦情処理メカニズ ム、独立モニタリング、法の取締りと法令遵守、FLEGT:共同評価 と定期的な審査
- d. 市場:地域・世界市場(FLEGT: EU木材規則の対策を含む)、国内 取引の追跡調査
- e. 透明性
- f. 組織体制強化と能力の構築:商取引への対応と適合(家計と中小企業分野を含む)、森林犯罪のモニター、影響の把握、政府部内の調整

#### インドネシアの木材合法性確保システムはどのように機能するのか?

#### 管理者

#### 組織体制上の役割



#### **2015年5月までのSVLK認証の進捗状況** (FLEGT共同作業部会(JWG)のための取りまとめ)

| 許可•認可              | 区域      | SVLK認証への応募 | 認証済みSVLK |
|--------------------|---------|------------|----------|
| 天然林 コンセッション        | 国有林     | 144        | 135      |
| 人工林                | 国有林     | 71         | 68       |
| コミュニティー<br>コンセッション | 国有林     | 4          | 4        |
| 転用林·IPK            | 国有林•国有地 | 18         | 18       |
| 民有林•民地             | 民有林     | 99         | 93       |
| デポ・TPT             | -       | 11         | 11       |
| 一次加工事業者            | -       | 311        | 299      |
| 二次加工中小事業者          | -       | 63         | 33       |
| 二次加工大規模事業<br>者     | -       | 1102       | 823      |

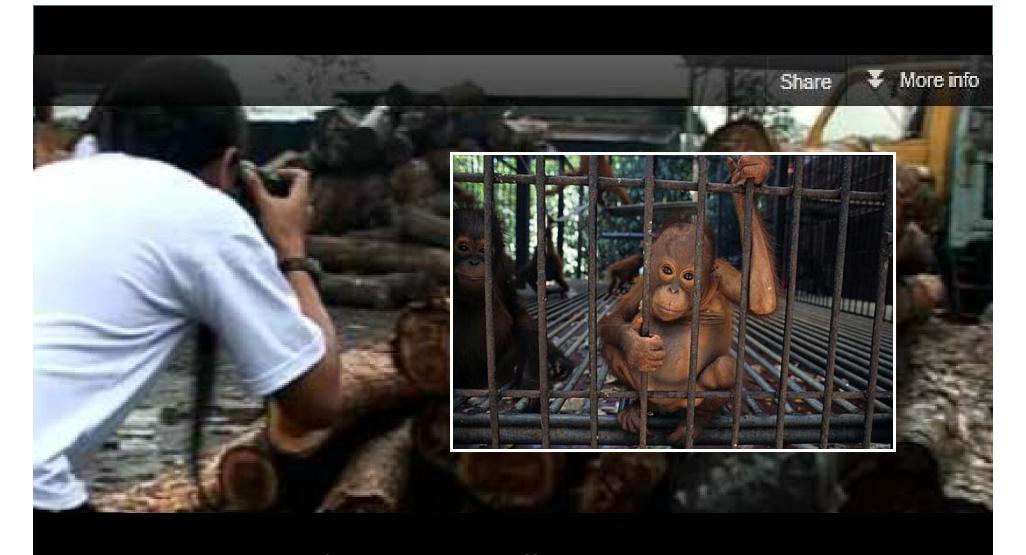


#### SVLKの実施に向けた課題

- 認証はコストの掛り増しであり、輸出の妨げと受け 取られる
- 特に、中小事業者に顕著な、実績の証明のための 資料の不備(SVLKの全面展開)
- 単独で役割を果たせるだけの独立モニターの能力
- 中心となる省庁間の連絡調整

### 今後の取組み方向

- SVLKの認知と受入れを加速化すること(生産者と消費者・ 市場の双方からの取組み)
- SVLKに対応できるよう、中小事業者に対して協力や支援 を行なうこと
- いずれも重要であるSVLKの各要素について、理解の促進 を図ること
- SVLKに果たす役割の重要性について、省庁の理解を深めるための話合いを強化すること
- SVLKの目標である森林ガバナンスの向上について、普及 を進めること



バイヤーや消費者の側から 違法伐採を止めさせる一つの方法は、 違法伐採木材が輸入されるのを防ぐこと



ご清聴ありがとうございます(テレマ・カシ)

アービー・バレンチヌス

arbivalentinus@gmail.com +62.811.11.7143

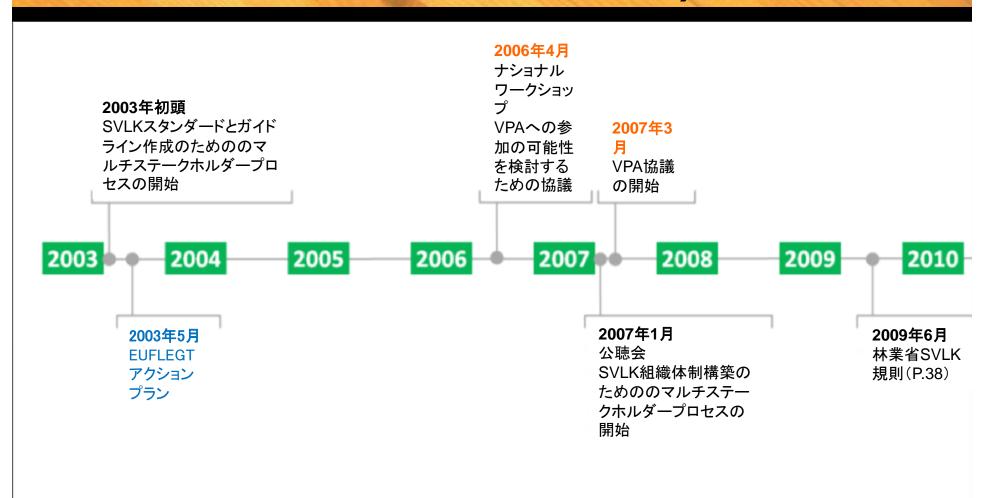




### V-LEGALの発給(輸出向けSVLK) 2013年1月1日~2015年6月1日

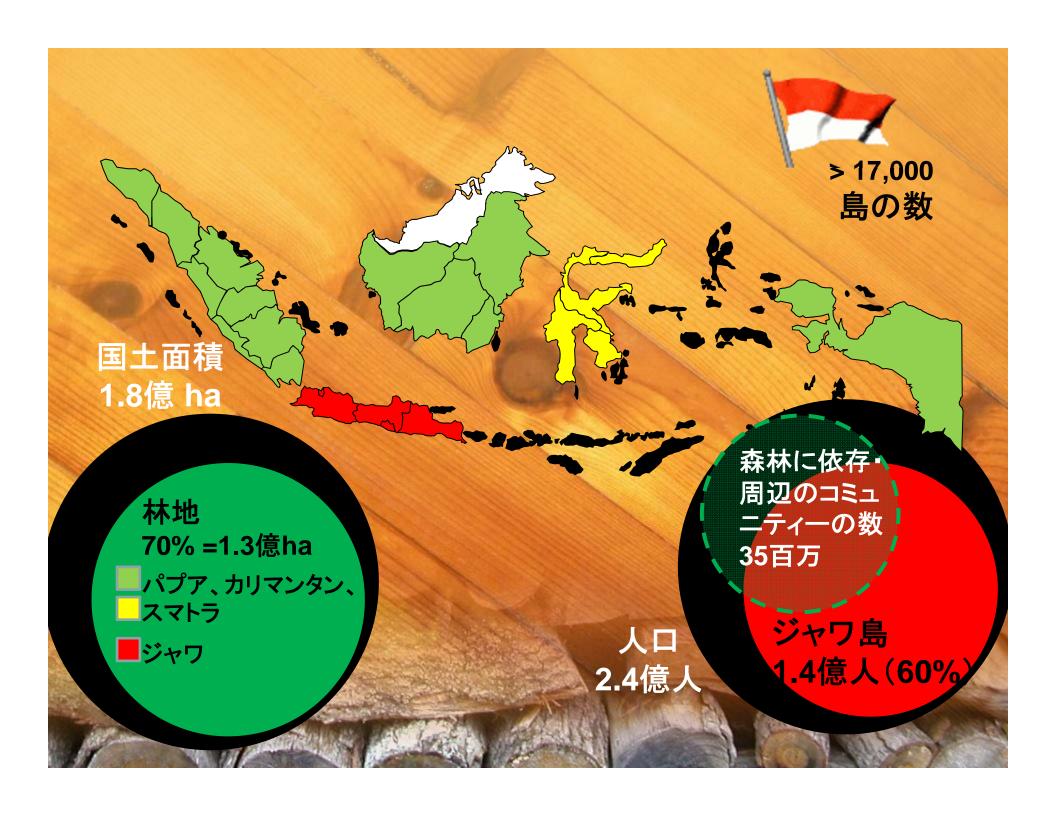
| 166.056       |
|---------------|
| 173           |
| 142           |
| 77            |
| 1.530         |
| 16,811,700.05 |
| 12,200,811.84 |
|               |

# SVLKの行程 (及びFLEGT-VPA)



### SVLKの行程





## その他の重要なSVLKの改善

- 1. 法令遵守のための基準・指標の改善
- 2. 実施に向けたスケジュール
- 3. 輸出許可
- 4. より明確な報告メカニズムと公聴会;また、モニタ リングと苦情処理メカニズム
- 5. 輸入材の合法性メカニズム





出展:MFP2

### 継続的な取組み(課題)

合法性(及び持続可能性)検証への取組 みとその製品のPR

- a. SVLK(特にグループ)の実施に向けた(i) コミュニティーフォレストと(ii) 中小規模事業者への継続的な支援・援助
- b. 市場アクセス・の継続的な強化 <del>></del> 国内と海外(調達)
- c. 情報公開の継続的な強化(及び CSO モニタリング) <del>></del> 説明責任の 維持
- d. SVLKシステムの全面展開